

市町村名	沖縄市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	戦後文化資料等展示事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(5)-ア 文化資源を活用したまちづくり		
担当部課名	総務部	総務課	事業実施 年度	平成 24	～ 令和 2	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	沖縄市戦後文化資料展示室ヒストリート(以下、ヒストリート)における観光誘客のさらなる拡大を図り、地域の活性化へつなげていくため、本市関係の戦後資料である新聞記事資料及び写真のデジタル化を実施し、ヒストリートにて公開していく。 「ヒストリート」の魅力向上と本市の個性豊かな歴史文化資源の効果的な情報発信に向け、展示室拡充を図るため移転先の改修及び移転を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額	174,915	0	0	6,664	181,579	
	B. 執行済額	153,975	0	0	6,664	160,639	
	うち 交付金充当額	94,952	0	0	5,331	100,283	
	執行率(%) (B/A)	88.0%	0.0%	0.0%	100.0%	88.5%	
執行状況の説明	令和2年度は備品の購入と戦後史資料のデジタル化を執行し、事業完了することができた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	備品の購入	目標	-	-	-	実施	-
		実績	-	-	-	実施	-
	戦後史資料のデジタル化	目標	実施	-	-	実施	-
		実績	実施	-	-	実施	-
沖縄市戦後文化資料展示室ヒストリートの移転先の施設改修を行う。	目標	実施	-	-	-	-	
	実績	実施	-	-	-	-	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	年間来館者数(R3年度は10,000人)	目標	19,900人	21,600人	21,600人	25,800人	10,000人
		実績	18,267人	19,770人	25,077人	6,358人	9,313人
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R3年度 目標/発現年度				
	年間来館者数	目標	10,000人				
	実績	9,313人					
	目標						
	実績						
状況説明	【R3年度】 年間来館者数は9,313人となり、新型コロナウイルス感染拡大の影響があったものの、目標10,000人の93.1%と概ね達成できた。						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
【R3年度】 新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止重点措置の影響により、休館期間があり目標を超えることができなかった。	【R3年度】 新型コロナウイルス感染収束後を見据え、施設の魅力発信や認知度向上を図る。

今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】
 Webヒストリートで情報発信強化及び、来館者アンケートを活用し、再度来ていただけるようなPR手法に取り組む。

市町村名	沖繩市							
沖繩振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	道路景観形成等推進事業				沖繩21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-工 観光客の受入体制の整備		
担当部課名	建設部	道路課	事業実施 年度	平成 24	~ 令和 3	年度	沖繩振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	観光地周辺道路を植栽整備することにより、沖繩らしい風景づくりを行い、魅力的な観光地として景観形成を図る。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H24~30年度	R元年度	R2年度	R3年度	合計		
	A. 予算現額	720,987	10,033	114,567	457,281	1,302,868		
	B. 執行済額	699,661	8,124	114,567	440,218	1,262,570		
	うち 交付金充当額	559,725	6,499	83,529	352,175	1,001,928		
	執行率(%) (B/A)	97.0%	81.0%	100.0%	96.3%	96.9%		
執行状況の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・H24年度は現場調査結果と台帳図面が不整合でその調整に時間を要し翌年度に繰越した。 ・H25年度は工事実施にあたり、自治会との調整に時間を要し工事を翌年度に繰越した。 ・最終的な執行率は96.9%となり、概ね計画的に執行できた。 							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
			H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	
	道路植栽等整備実施設計の実施	目標			3路線	2路線		
		実績			3路線	2路線		
	道路植栽等整備工事の実施	目標	1路線	1路線		1路線	4路線	
		実績	1路線	1路線		1路線	4路線	
	目標							
	実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
			H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	
	道路植栽等整備実施設計の完了	目標			3路線	2路線		
		実績			3路線	2路線		
	道路植栽等整備工事の完了	目標	1路線	1路線		1路線	4路線	
		実績	1路線	1路線		1路線	4路線	
	目標							
	実績							

事業完了後の取り組み

事業完了後の取り組み	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 目標/発現年度
		道路利用者(観光客)へのアンケート調査	目標		80%以上	80%以上	80%以上
	実績		81.2%	-	-	90.0%	
	目標						
	実績						
事業完了後の成果目標 状況説明	<p>【H30年度】 ・安慶田中学校線の整備完了後の観光客へのアンケート調査は81.2%となり目標(80%以上)を上回っている。</p>						
	<p>【R3年度】 ・宮里31号線、宮里34号線、国税庁西側線、松本団地西側線、知花52号線の整備完了後の観光客へのアンケート調査は90.0%となり目標(80%以上)を上回っている。</p>						
<p>【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)</p>			<p>【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)</p>				
<p>【R3年度】 ・宮里31号線、宮里34号線、国税庁西側線、松本団地西側線、知花52号線整備完了後の観光客へのアンケート調査は90.0%で目標(80%以上)を上回っており、魅力ある観光地の景観形成が図られた。</p>			<p>【R3年度】 ・宮里34号線、国税庁西側線、松本団地西側線、知花52号線の植栽等整備工事は完了により、全12路線の整備が完了しており、今後は、適切な維持管理に努める。</p>				
<p>今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)</p>							
<p>【R3年度】 ・宮里34号線、国税庁西側線、松本団地西側線、知花52号線の植栽等整備工事は完了により、計画した12路線全ての整備が完了しており、今後は、観光客の誘客効果を持続的に発揮するため、適切な維持管理を実施していく。</p>							

市町村名		沖縄市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【中期的検証事業】							
事業名	(仮称)雇用促進施設整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(10)-ア 雇用機会の創出・拡大と求職者支援	
担当部署名	経済文化部	企業誘致課	事業実施 年度	平成 26	~ 平成 28	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-2	
事業内容	中心市街地における大型空き店舗を取得し、企業等へのレンタルオフィスなどを備えた雇用促進施設として再整備することにより、産業振興や雇用創出に寄与する企業等の集積を促進し、地域産業の振興と雇用の創出並びに地域の活性化を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	合計	
	A. 予算現額	245,919	335,587	266,922		848,428	
	B. 執行済額	245,919	335,587	262,975		844,481	
	うち 交付金充当額	196,735	268,469	210,380		675,584	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	98.5%		99.5%	
執行状況の説明	H27年度及びH28年度については、入居中の企業との移設協議等の調整に不測の日数を要したため、年度内の工事完了が困難となり、事業を繰越した。最終的には、執行率は99.5%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	建物の取得、用地の取得	目標	取得	-	-	-	-
		実績	取得	-	-	-	-
	雇用促進施設としての再整備のため、修繕・改修工事を行う。	目標	-	修繕・改修	修繕・改修	-	-
		実績	-	修繕・改修	修繕・改修	-	-
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	建物取得の完了、用地取得の完了(達成率100%)	目標	100%	-	-	-	-
		実績	100%	-	-	-	-
	修繕・改修工事の完了(達成率100%)	目標	-	100%	100%	-	-
		実績	-	100%	100%	-	-
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input checked="" type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 目標/発現年度	
	就労者数	目標	350人	400人	450人	500人	
		実績	404人	396人	460人	424人	
		目標					
	実績						
状況説明	<p>【R3年度】 ・令和3年4月における雇用促進等施設の就労者数は424名であり、目標の500名の84.8%となり概ね達成したものの、新型コロナウイルスの影響を受け、事業を縮小した企業もあったことが考えられる。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【R3年度】 ・空き区画はないものの、新型コロナウイルスの影響を受け、テレワークを実施し、社員が一時期不在になる企業も見られた。</p>			<p>【R3年度】 ・雇用促進等施設の充実に努めながら、就労者の増加促進のため入居企業との連携を図る。</p>				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【R3年度】 ・入居企業と連携しながら、会社説明会等を開催し、雇用促進等施設の認知度向上や魅力の発信を行い就労者数を増加できるよう取り組んでいく。また、早期離職を防ぐため、従業員の職場定着につながるセミナー等、企業が活用できる国や県、市の支援策の情報提供を行う。</p>							

市町村名		沖縄市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	沖縄こどもの国推進事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第5章-3-(2)-ア 個性豊かで魅力あふれる基 幹都市圏の形成		
担当部署名	企画部	プロジェクト推進室	事業実施 年度	平成 27	令和 3	年度 III-3-(1)	
事業内容	沖縄県を代表する広域的な児童・青少年のための人材育成拠点である沖縄こどもの国への誘客に向け、各種ソフト施策を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】		～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	123,904	50,442	18,150	14,432	206,928	
	B. 執行済額	123,714	50,413	18,112	14,355	206,594	
	うち 交付金充当額	98,971	40,330	14,489	11,484	165,274	
	執行率(%) (B/A)	99.8%	99.9%	99.8%	99.5%	99.8%	
執行状況の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・全体をとおして、繰り越しとなった事業は無く、計画どおりに執行することができた。 ・また、最終的な執行率は、99.8%となっており、こちらも概ね計画どおりに執行することができた。 						
事業期間中 の活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	・マーケティング実施支援業務の実施 ・デジタルサイネージ活用動画制作等業務の実施		目標	実施	実施		
			実績	実施	実施		
	沖縄こどもの国プロモーション業務の実施		目標	-	-	実施	-
			実績	-	-	実施	-
事業期間中 の成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	・マーケティング実施支援業務の完了 ・デジタルサイネージ活用動画制作等業務の完了		目標	実施	実施		
			実績	実施	実施		
	沖縄こどもの国プロモーション業務の完了		目標	-	-	実施	-
			実績	-	-	実施	-
沖縄こどもの国商品開発等実施支援業務の完了		目標	-	-	-	実施	
		実績	-	-	-	実施	

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 目標/発現年度
		入園者数	目標		50万人	55万人	60万人
	実績		49万人	53万人	38万人	36万人	
	目標						
	実績						

状況説明

【R3年度】
令和3年度の目標入園者65万人を目指し、事業を実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大により、目標達成には至らなかった。

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言に伴う、休園期間があり、当該影響による入園者数が目標値に達することができなかった。</p>	<p>【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染収束後を見据え、施設の更なる来園につながるよう、施設の魅力発信や認知度向上を図る。</p>
--	---

今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】
・新型コロナウイルス感染収束後を見据え、県内外、国外の観光誘客を図るため、SNSでの施設の魅力発信や、園外へのマーケティング活動、プロモーションの実施、認知度向上に取り組み、来園者の増加に努める。

市町村名	沖縄市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	商店街等活性化事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(8)-イ 地域を支える中小企業等の振興
担当部課名	経済文化部	商工振興課	事業実施 年度	令和 元年	～ 令和 3年	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(7)
事業内容	令和元年度に実施した調査等の課題を踏まえ、銀天街地域に交流拠点を作り、誘客効果の高いイベントを企画実施することにより、地域の連帯意識や魅力を高めるとともに、営業店舗数の増加やリーダーの育成を図る。					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】			R1年度	R2年度	R3年度	合計
	A. 予算現額		8,000	16,955	12,152	37,107
	B. 執行済額		7,964	9,347	11,703	29,014
	うち 交付金充当額		6,371	7,477	9,363	23,211
	執行率(%) (B/A)	#DIV/0!	99.6%	55.1%	96.3%	78.2%
執行状況の説明	新型コロナウイルス感染症の影響により集合型イベントや組織づくりに向けた講演会や講座の開催が、実施ができなかったため執行残が一部発生した。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	
	・商店街組織への調査	目標	9団体以上			
		実績	46団体			
	イベント実施件数(2件)	目標		2件	2件	
		実績		15件	42件	
	目標					
	実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	
	調査報告書の作成完了	目標	完了			
		実績	完了			
	営業店舗増加数(1件)	目標		1件	1件	
		実績		0件	0件	
	【R3成果指標】 旧銀天街地区:47店舗	目標			47店舗	
		実績			43店舗	
【R3成果指標】 その他(全体):2,244店舗	目標			2,244店舗		
	実績			2,044店舗		

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	R3年度 目標/発現年度				
	営業店舗数(旧銀天街地区:47店舗)	目標	47店舗			
	実績	43店舗				
	目標	2,244店舗				
	実績	2,044店舗				
状況説明	【R3年度】 ・令和3年度の営業店舗数47店舗を目指し、事業を実施していたが、43店舗となり目標値に至らなかった。 ・全体の営業店舗数は2,244店舗目指し、事業を実施していたが、2,044店舗となっており、目標達成に至らなかった。					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

【R3年度】 ・新規出店希望者の問合せは多いが、賃貸可能な物件が少なク mismatch が起きている。	【R3年度】 ・家主や地主の地域づくりへの意識啓発を行っていく取り組みが必要である。
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】
 ・新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、商業活性化に対する意識啓発のため、地主・家主など地権者を対象とした勉強会等を新たに実施するほか、イベント等の賑わい創出することで新規出店希望者を呼び込むことを引き続き行っていく。
 また、既存店舗へ活用可能な補助金等の情報提供や経営に関する勉強会等を開催し、事業継続における支援を図るなど、既存店舗減少の抑制や、新規出店を促進することで、営業店舗数の増加に繋げる。